

第 11 号	ゆやま 令和8年1月9日 松山市立湯山中学校  【学校の教育目標】 笑顔・夢・挑戦 諦めない生徒の育成	
--------------	--	--

○校長室より「書を以て御する者は馬の情を尽くさず」

校長 池田 秀彦

保護者・地域の皆様には、令和8年の新春を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。
 今年は午年です。十二支の午は動物の馬が充てられていますが、この馬が使われていることわざに「書を以て御する者は馬の情を尽くさず」があります。これは、書物から得た乗馬の知識だけで馬に乗ろうとしても、馬の気持ちを理解しなければ自由に乗りこなせないことから、実践に基づかない書物だけによる学習では、実情に疎く、実際の役に立たないことをいいます。今は、インターネットが普及し、どこにいても、簡単に情報にアクセスできる時代です。地球の反対側の国で起こっていることすら、ありとあらゆる情報を手にすることができます。これは大変便利なことですし、どこに居ても知りたい情報を知ることが出来るのは良いことではあります。ただ一方で、それが正しい情報であるかどうか判断できないまま、自分が知りたいことのみ情報収集してしまうと、偏った解釈に陥ってしまうこともあります。情報化社会の現代だからこそ、実際に自分の耳や目で、その場にいる人たちの話を聞き、見たことを自分自身の体験として積み重ねていくことが大切であると思います。今年も、保護者・地域の皆様にご協力をいただきながら、生徒に実際の体験を通しての「本物の学び」を深めさせていきたいと考えています。

この午年も、「やる気・本気・元気」で、教職員一同、生徒と共に力強く駆け抜けていきたいと思っています。今年も引き続きご支援・ご協力をお願いいたします。



第3学期始業式

1月8日に、第3学期始業式を行いました。

始業式では、校長から、「チャンスは、準備のない者には微笑まない」という細菌学者パスツールの言葉を引用し、「どの人にも、人生の中で必ず何かしらのチャンスが巡ってくるものです。しかし、チャンスが巡ってきたときにそれを掴むためには、そのチャンスを見極める目を持てるように、様々な準備(学習や経験)をしておく必要があります。どのような学びにも無駄はありません。この3学期をどのように過ごすかで、次のステージ(進級・進学)への準備が大きく変わってきます。目標を明確にして、今できることに全力で取り組みましょう。そして、これまで築いてきた努力や経験を糧に、大きな一歩を踏み出してほしいと思います。」と式辞が述べられました。



【校長式辞】



【学級役員任命式】



【始業式後の学級活動の様子】

冬休み中前後の校外活動のようす

12月23日と10月31日に、2学期後半に各種大会やコンクール等で表彰を受けた生徒に対して、表彰伝達を行いました。運動部門では、「四国オープン柔術チャンピオンシップ2025」女子個人の部優勝(柔道)、「四国中学校総合体育大会」第3位(ハンドボール)を始めとして、13名の生徒に賞状を渡しました。また、文化部門では、「青少年読書感想文愛媛県コンクール」最優

秀、「子規顕彰松山市小中高生俳句大会」特選を始めとして、19名の生徒に賞状を渡しました。2学期に頑張った成果が実り、表彰を受けた生徒はみんな晴れやかな表情を浮かべていました。

また、12月26日に、松山市総合コミュニティセンターで「いじめ0ミーティング」が開催されました。市内中学校の代表生徒が集まり、各学校での「いじめ0の日」の取組や、SNS いじめ等について意見を交換しました。本校からの参加生徒も、今回の話合いで、他校の取組や様々な考え方を知ることができました。

そして、12月26・27・28日には、愛媛県生涯学習センターでアンサンブルコンテスト中予地区予選が行われました。本校の吹奏楽部が、木管打楽器や管楽器の各チームに分かれて、練習してきた成果を発表しました。11月末から練習時間を延長してやってきたことが、大きな舞台で発揮することができました。この冬も、様々な場所で生徒たちの活躍が光り輝いていました。



【各種大会等の表彰伝達】



【いじめ0ミーティング参加】



【アンサンブルコンテスト出場】

冬休みの反省と3学期の抱負（代表生徒発表）

冬休みの挑戦と3学期の抱負

1年2組 Nさん

みなさん、約2週間の冬休みが終わりましたね。この冬休みは長く感じましたか。それとも、短く感じましたか。私はとても短く感じました。

私は、12月28日に行われた吹奏楽部のアンサンブルコンテストに参加しました。本番に向けての練習は、時間があっという間に感じました。メンバーの5人で、何度も合わせ、本気で音楽に向き合ってきました。本番では、緊張して少し頭も痛く、ミスもしてしまい、最高のコンディションではありませんでしたが、自分にとって一番いい音で挑めたと思います。結果は銀賞となり、目標としていた金賞には届きませんでしたが、アンサンブルコンテストを通して、音楽の楽しさと、仲間と協力することの大切さを改めて感じました。

冬休みには、この他にも、祖母の家に泊まりに行ったり、除夜の鐘を鳴らしに行ったりしました。たくさんの予定があり、勉強にも追われて、忙しい冬休みでもありましたが、とても楽しい冬休みにすることができました。

3学期の抱負は二つあります。一つ目は、診断テストや期末テストで、悔いの残らない結果を残すことです。これまでのテストでは、他の友達にも負けてしまい、悔しい思いがありました。自分の苦手にならなくなり、しっかりと向き合い、いい結果を残したいと思います。二つ目は、学級委員長、生徒会副会長として責任を持って生活することです。学級や学校をより良くするために、自分は何ができるのかを考えながら学校生活を送りたいと思います。生徒会副会長は、3学期だけではなく、2年生になってからも任期があるので、湯山中学校80周年に向けて何ができるかを考えていきたいです。

3学期は、私にとって、少し落ち着ける学期になると思います。ですが、勉強面、生活面で2年生になる準備をしたり、部活動では次の吹奏楽コンクールに向けて練習を頑張ったりしなければなりません。この3学期に気を抜かず、より良い来年度を迎える準備をしたいと思います。

湯山中学校のみなさん、今日から3学期です。今のクラスで過ごす時間も残りわずかになりました。「今」の時間を大切にして、残りの3か月を思い出に残る時間にしていきたいです。



今日から2026年新しい年がスタートしました。三学期の始まりでもあります。

振り返ってみると、2学期は、体育大会や文化祭合唱コンクールなどの大きな行事が続きました。私にとって自分自身が大きく成長できた時期でもありました。特に大きく成長したと感ずるのは、体育大会・文化祭などの行事で得た経験です。体育大会の学年団体種目では、クラスのみんがそれぞれの課題に取り組み、勝利することができました。私は、ムカデ競走に出場し、仲間と順番を変えたり、掛け声を工夫したりしました。何度も練習し、転びましたが、本番では、見事に完走し、1位を取りました。合唱コンクールでも、昼休みを使って練習を行い、パートごとの課題や良いところを実行委員やパートリーダー中心に指摘してもらいながら、本番に向けて頑張りました。最優秀賞を取ることはできませんでしたが、この大きな行事の経験から得られた、仲間と協力することの大切さ、話し合いをして、課題を解決する必要性などを、これからに生かしていきたいと思います。

次に頑張れたと感じたのは、学習時間が1学期より増えたことです。2学期に入り、その成果が成績に反映されて上がったことや、分からないことが分かるようになった喜びで、学習が今までより楽しくなりました。そして自然と時間も増えたのです。2学期末テストでは、1学期より順位も上がりました。診断テストもより頑張りたいと意欲がわいてきています。

このお正月、ニュースで、石川県の能登半島地震が発生して2年になるということを見ました。2年たっても、まだ、震災の爪痕は大きく、今も復興の途中で、ご苦労されている方々がたくさんいることを改めて目を見ると、自分の今の生活が本当にありがたいと感じます。学校で学習した防災学習をそのときのことだけにせず、継続して意識していきたい、日常生活で普段から当たり前に考えられるようにしたいと強く思います。

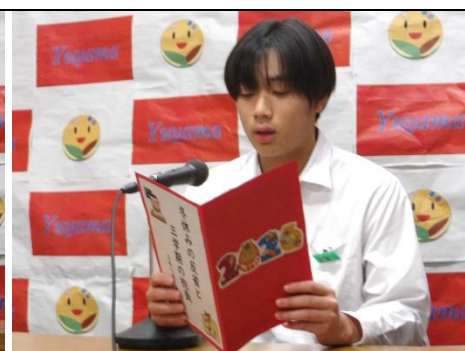
3学期に頑張りたいことが二つあります。一つ目は、少年の日の行事です。少年の日は、14歳になった私たち2年生が、大人への節目として行う行事です。いつも助けてもらっている周囲の人々への感謝、仲間の大切さ、また、大人としての自覚を踏まえて、私はこの行事が行われる意味を深く考えながら挑みたいです。二つ目は、3年生に向けての学習です。3年生は、いよいよ人生の節目ともいえる高校受験があります。進路実現に向けて、2年生の今から気を引き締めて学習したいです。今までの復習をしっかりと行い、苦手なところを得意に変えていきたいです。時間は限られています。1分1秒を大切に、後悔しないように、3年生に向けて、準備をしていきたいです。また、今学期初めて学級委員長になった私は、これからの一つ一つの経験を大切に、今のクラスのみんなど過ごせる最後の日々を、様々な挑戦を重ねながら、良い思い出として心に刻んでいきたいです。



【代表生徒発表（1年）】



【代表生徒発表（2年）】



【代表生徒発表（3年）】

冬休みの反省と三学期の抱負

3年2組 Iさん

今日から3学期が始まります。みなさんはどんな学期にしたいですか。

振り返ると、僕にとって2学期は、成長の2学期でした。僕は、体育大会でブロック長を務めました。これまでにこんなにも責任感のある役割を経験したことがなかったので、最初は毎日悩み、大変な思いもしました。しかし、練習を重ねるごとに、少しずつ自信を持ってみんなに指示を出すことができるようになりました。そして、体育大会本番では、みんなで苦労して作り上げ

てきた応援で最優秀賞を取ることができました。そのときの喜びは今も鮮明に思い出されます。そして、自分が大きく成長したような気がしました。

そんな2学期を終え、受験生として迎えた冬休みは、希望する進路に向けた勉強中心の冬休みになりました。毎日勉強に励み、苦手な教科にも立ち向かい、計画通りに勉強を進めることができました。僕の好きな言葉の中に「継続は力なり」という言葉があります。僕はこの冬休みが始まるたびに、早寝早起きを継続しようと決めました。毎朝早起きをして、体力向上のためにランニングを行いました。早寝早起きは、これまでの長期休業中にも何度も試みましたが、数日で続けられなくなるのが今までの僕でした。しかし、今回の冬休みは、目標通り早寝早起きをすることができました。そのおかげで、運動の習慣を付けることができ、勉強時間を多く確保することもでき、とても有意義な冬休みを過ごすことができました。みなさんも、何か一つでも目標を決めて、継続をしてみてください。

今日から始まる3学期に向けて、僕の抱負は三つあります。

まず一つ目は勉強です。僕は今、希望する高校の合格を目標に毎日必死で勉強をしています。僕は、あまり勉強が得意ではありませんが、数学の基礎問題を何度も解き直したり、英語を声に出しながら反復練習したりして、少しずつテストの点数も上がってきました。4月から高校生活を送る自分を想像して、前向きに勉強を進めています。

二つ目は学校生活です。残り少ない学校生活を一日一日大切に、最高学年として模範となる生活態度で行動していきます。また、体調を崩して、貴重な勉強時間が減らないように、体調管理にも気を付けて生活をします。

そして三つ目は、感謝の気持ちを持って行動することです。毎日支えてくださっている家族や先生方に感謝の気持ちを持ち、期待に応えられるようにいろいろなことに一生懸命取り組み、頑張ります。

3学期は、3か月しかなく、とても短いです。そして3年生にとっては、勝負の3学期になります。3年生のみなさん、一日一日を大切に、気合を入れて、悔いがないようにやるべきことに全力を尽くしましょう。そして、みんなで笑顔で卒業しましょう。

薬物乱用防止教室

12月3日、松山地区保護司会第5分区の方々の企画・運営で、愛媛県中予保健所の講師の先生と、「松山バロック」の演奏家の方々をお招きして、「薬物乱用防止教室」が行われました。

はじめは、心に響くバロック音楽の演奏を聴き、感動の時間となりました。その後、講師の先生より「身近に迫る薬物乱用の現状」についてのお話があり、違法薬物だけでなく市販薬の過剰摂取（オーバードーズ）の危険性について学習しました。最後には、活動する場面として、誘惑に「手を出さない」「関わらない」「その場から離れる」ことを確認して、薬物を押し付けられて困っている友達を助ける場面を想定したロールプレイを行いました。中には、「すぐ警察へ行こう」と寄り添いながら毅然と行動する生徒もあり、頼もしく感じました。

自分を守ること、そして友達を支えることの大切さを学んだ教室となりました。保護司の方々たくさんの皆様にお世話になりました。また、参加して下さった保護者の皆様も、ありがとうございました。



【バロック音楽の演奏】



【ロールプレイで断る練習】



【講師の先生へのお礼の挨拶】